【学校通信】

平成 28 年 11 月 25 日

第 15 号

西中の風

伊丹市立西中学校長
大西　規之

頑張っています生徒たち

早いもので２学期もあと１ヶ月を切りました。２学期は熊本地震で延期になった３年生の修学旅行から始まり、体育大会、連合体育大会、文化祭、交歓音楽会、部活動の新人戦等、大きな行事が目白押しでした。体育大会は、どの学年も素晴らしい演技で競技役員の動きも良くスムーズに運営されました。文化祭の合唱コンクールでは聞いている人に感動を与えました。どのクラスも甲乙つけがたく、審査員泣かせの合唱でした。特に３年生は聞いているだけで涙が出るほどでした。また、連合体育大会では、他の中学校の生徒が見守る中、１、２年生がそれまでの中で一番の演技をしました。交歓音楽会でも、文化祭の合唱コンクールで最優秀に輝いた１、２年生それぞれ１クラスが出演し､熱唱を披露しました。８中学校１の合唱だったと思います。運動部の新人戦では、結果は様々ですがどの部活動もどの部員も一生懸命にプレーしました。県大会に進む部活動も有り、昨年度から始めた夏休みの「部活動合宿」の成果があらわれたのではないかと思います。いずれにしましても、３年生が行事や部活動に関して、１、２年生を元気に引っ張ってくれました。今年度の学校教育目標である「あらゆることに活力のあふれた生徒の育成」が行事や部活動に関してはすでに達成できているのではないかと思います。創立７０周年の今年にふさわしい本当に素晴らしい生徒たちです。

学習にも活力を持って臨みましょう

先日の全校集会で次のような話をしました。「君たちは行事も部活動も目いっぱい頑張っています。活力にあふれた生徒になっています。今年度の学校教育目標を達成してくれています。後は学習です。３年生はあらゆる面で１、２年生を引っ張ってくれていますが、部活動も引退し、予備懇談が終わった今、どれくらい必死に勉強しなければならないか後輩たちに示してください」と語りました。ご家庭でも保護者の皆様は、進路を目指して頑張っている我が子の姿を見られてたいへん神経を減らされていると思います。できる援助はすべてしてあげようと考えておられます。また、学校も放課後学習や土曜学習、「学習優先の日」等を設定してできる限り学習面でサポートしていく体制をとっています。後は、主人公である皆さんが頑張るだけです。３年生の皆さん、活用できる物や人はすべて活用して、悔いの残らないように学習に取り組んでください。そして、学習面でも後輩たちを引っ張っていってください。